

---

---

健康マネジメント政策論  
Health Management Policy  
1 年次後期・選択  
2 単位・30 時間

---

---

黒田基嗣 非常勤講師  
笠松美恵 非常勤講師  
和田安彦 非常勤講師

【概要・目標】

私たちが自分自身の健康を守るためには、一人一人が主体的に健康づくりに取り組む必要があるが、それとともに国及び地方公共団体が住民の健康を保持・増進するための政策を策定し、実施することが重要である。

健康政策の過程、すなわち住民の健康課題を明らかにし、健康政策を立案し、実施し、評価を行い、それに基づいて改善し、新たな政策の立案を行うまでの一連の過程について、わが国の主な健康政策を材料にして学習する。さらに、主な健康政策の評価を試みる。

---

【授業内容・スケジュール】

- |                            |            |
|----------------------------|------------|
| 1) オリエンテーション               | (黒田)       |
| 2) 保健統計 1 (人口静態統計、人口動態統計)  | (黒田)       |
| 3) 保健統計 2 (国民生活基礎調査、患者調査)  | (黒田)       |
| 4) 保健統計 3 (国民健康・栄養調査)      | (黒田)       |
| 5) 国民の健康の現状と課題             | (黒田)       |
| 6) 行政における看護職の役割            | (特別講義)     |
| 7) 生活習慣病対策                 | (和田)       |
| 8) 健康増進対策 (健康日本 2 1 (第三次)) | (和田)       |
| 9) がん対策 (がん対策基本法)          | (笠松)       |
| 10) がん対策                   | (笠松)       |
| 11) 難病対策                   | (黒田)       |
| 12) 感染症対策 (感染症法)           | (笠松)       |
| 13) 感染症対策                  | (笠松)       |
| 14) 地域包括ケアシステム             | (和田)       |
| 15) 健康政策の評価                | (笠松、和田、黒田) |

---

【評価】

評価方法は、参加態度 (20%)、プレゼンテーション (20%)、レポート (60%) により総合的に判断する。

---

【テキスト】

使用しない。資料を配布する。

---

【推薦参考図書】

一般財団法人厚生労働統計協会 編「厚生指標増刊 国民衛生の動向 (最新版)」

---

【その他】

第 15 回はプレゼンテーションとディスカッションによる学生主体の講義を行う。